

平成 30 年度 産業建設委員会 管外視察（案）

- 1 日程 平成 30 年 7 月 10 日（火）～12 日（木）
- 2 集合 午前 6 時 30 分 市役所修理工場前（予定）

3 視察目的

当委員会の所管事務のうち、「いいだ未来デザイン 2028」の基本目標 1「若者が帰ってこられる産業をつくる」と基本目標 2「飯田市への人の流れをつくる」を重点に、「地域産業の担い手確保」や「飯田だから実現できるライフスタイルの提案」、「魅力的な中心拠点の形成」などの小戦略の実現に向けて、参考となる先進的な実践事例を視察し、見識を深めるとともに、今後の市政の方向性を探る。

4 参加者

議員 7 人、理事者側職員 2 人、事務局 1 人 計 10 人(予定)

職 名	氏 名	職 名	氏 名
産業建設委員長	湯澤 啓次	産業建設副委員長	熊谷 泰人
産業建設委員	岡田 倫英	産業建設委員	竹村 圭史
産業建設委員	福澤 克憲	産業建設委員	村松まり子
産業建設委員	原 和世		
産業経済部長	遠山 昌和	上下水道局長	前澤 秀夫
議会事務局担当	筒井 文彦		

5 視察先及び視察項目 ※時間はいずれも予定

(1) 島根県 江津市〔10 日(火) 14:00～17:00〕

ア 視察項目：山陰の「創造力特区」江津市の取組について

- ①ビジネスプランコンテストと移住・創業の支援について
 ②NP0 法人てごねっと石見（いわみ）の取組について（ビジネスプランコンテスト、中心市街地活性化、創業支援、人材育成、G0 つくる大学）

イ 江津市概要

人口 23,766 人、世帯数 11,475 世帯(平成 30 年 3 月末現在)

面積 268.24km²

(2) 島根県 益田市〔11 日(水) 9:00～12:00〕

ア 視察項目：

- ①益田市真砂地区の食・農・教育の取組について～公民館と学校と地域商社との協働のトライアングルによる地域運営の仕組みづくり～
 ②地元企業との協働による地域活性化について（地域循環型経済）～スーパ

ー・キヌヤのローカルブランドクラブ（地域循環型経済）と買い物支援バスの運行について（高齢者の生きがい）

③定住促進の取組について

イ 益田市概要

人口 47,200人、世帯数 21,409世帯(平成30年3月末現在)

面積 733.19km²

(3) 島根県 鹿足郡 津和野町〔11日(水) 14:00~17:00〕

ア 視察項目:

①集落営農（わくわくつわの協同組合）の取組について

②村人が生き活きと暮らせる集落づくり(おくがの村 代表理事 糸賀盛人 氏)

※役場の担当者及び現地で集落営農代表者から話を伺う

イ 津和野町概要

人口 7,533人（平成30年4月末現在）、世帯数 3,562世帯

面積 307.1km²

(4) 持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山浩 氏

島根県 益田市（自宅又は事務所）〔12日(木) 9:30~10:30〕

ア 視察項目：田園回帰1%戦略、循環型経済 ※表敬訪問

5 行程等（予定）

(1) 7月10日（火）

市役所発 6:30 →（市マイクロ）→ 名古屋駅 →（新幹線）→
広島駅 →（貸切バス）→ 江津市 13:00（昼食）→
江津市役所 14:00~17:00 江津市ホテル泊

(2) 7月11日（水）

江津市 →（貸切バス）→ 益田市役所 9:00~12:00 →（貸切バス）→
津和野町 13:00（昼食）→津和野町役場 14:00~17:00（現地移動含む）
→（貸切バス） 益田市ホテル泊

(3) 7月12日（木）

益田市 →（貸切バス）→ 持続可能な地域社会総合研究所 9:30~10:30
（貸切バス）→ 益田市内・スーパー・キヌヤ見学（調整中）→
12:00（昼食）→（貸切バス）→ 広島駅 →（新幹線）→
名古屋駅 →（市マイクロ）→ 飯田市役所 18:30（予定）